

び昭和町、石川県志賀町と具体的な避難方法などを検討していきます。

まちの将来のために

平成24年度の当初予算は厳しい財政状況の下、投資的経費だけでなく、経常的経費についても見直しを図り、中長期にわたる健全な財政運営を見据えたものとなりました。

一般会計当初予算額は1億605千万円で、前年度対比7億3千万円、4・4割の減となりました。これは、経常的な経費である物件費などの減額、制度改正による子ども手当の減額、他会計への補助金、出資金の減額などが主な要因であり、緊縮型の予算となりました。

本年度の重点施策

防災・減災に対する市民の意識が高まる中、市民の期待に応えるハード・ソフト両面からの消防防災体制の整備を推進していきます。市民の安心・安全のより所となる消防新庁舎の建設は、平成25年7月の完成を目指し進めます。また、さまざまな災害に的確に対応するために、浜岡原子力発電所防波壁工事に



The compass of Omaezaki このまちのゆくえ

課題は災害に強いまちづくり

よる発生土を利用した避難施設や防災施設の設置など総合的な防災対策の確立に努めます。

市の基幹産業である第一次産業の振興を図るため、「道の駅」の早期完成を目指します。

観光交流事業は、御前埼灯台下駐車場周辺の整備に向けて設計業務を進めます。

環境に対する市民の関心は、非常に高いため、新エネルギー・省エネルギー機器などの導入に対する補助や資源集団回収に対する奨励金を交付します。

教育、子育て支援は、関係機関が連携し合い、親に自信と安心感を与える「愛さん共育」を進めます。幼児教育は、幼稚園・保育園・認定こども園が連携して、環境を充実させるとともに職員の資質向上に努めます。小中学校では、老朽化した浜岡中学校の建替えに向けて基

本設計に着手するとともに、県の耐震基準に満たない御前崎小学校・白羽小学校の耐震計画を進めます。

地域医療体制の充実を図るために、市立病院の常勤医師の確保に努めるとともに、近隣病院や開業医との連携強化を図ります。また、母子保健事業などを推進するため、妊婦検診や不妊治療費を助成するとともに、子宮頸がん予防ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチンの接種費用を助成します。

福祉関係では、第一小学校に放課後児童クラブの専用施設を建設し、利用者のさらなる環境向上を図ります。

総合計画の着実な推進を図るため、さらなる行財政改革の推進と市民協働のもと、地域の特性を生かしたまちづくりに取り組んでいきます。

平成24年度会計別当初予算総括表

※単位は万円

会計区分		本年度予算額	前年度予算額	増減率
一般会計		1,605,000	1,678,000	△4.4%
特別会計	国民健康保険	376,900	371,700	1.4%
	後期高齢者医療保険	27,460	25,860	6.2%
	介護保険	239,503	231,979	3.2%
	農業集落排水事業	32,900	33,980	△3.2%
	下水道事業	64,480	61,200	5.4%
	工業団地建設事業	5	22	△76.6%
	財産区計	7,565	7,944	△4.8%
企業会計	病院事業	475,390	513,300	△7.4%
	水道事業	130,806	129,381	1.1%
総額		2,960,008	3,053,365	△3.1%

※表の金額は、1万円未満を四捨五入しています。